

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和4年8月29日（月）11：00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

1. （仮称）道の駅しろいし基本計画を策定
2. 9月定例会への提出議案について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市

令和4年8月定例記者会見資料

(仮称)道の駅しろいし基本計画を策定

担当：建設部都市創造課

スマートＩＣ・企業立地推進室

本市では、令和2年11月に事業化になったスマートインターチェンジの整備とともに道の駅など、新たな都市基盤の整備を重点戦略とした「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺整備基本計画」を令和3年9月に策定しております。

(仮称)道の駅しろいし基本計画は周辺整備基本計画に基づき、スマートインターチェンジの整備効果を最大限に活用するため、「道の駅」と「スポーツレクリエーション施設」を併存させた施設として構想し、激甚化する自然災害に備えた防災機能など、各々の役割、機能、施設配置を有機的に連携させた土地利用計画をするとともに、地域に根付き活用増進が図れる事業の整備を目的に基本計画を策定しました。

●詳細

- ・ (仮称)道の駅しろいし基本計画 【別紙】

令和4年度9月補正予算概要

担当：総務部財政課

令和4年度9月一般会計補正予算額は4億5,345万5千円で、累計では175億1,623万6千円となります。

今回の補正予算は、新型コロナウイルスワクチン接種事業をはじめ、集会所等建設事業補助金、森林経営管理推進事業、地震や大雨災害の災害復旧事業など、必要な経費を計上しております。

事業別の詳細は、別紙1～6のとおりです。

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	補 正 額	総 額
一 般 会 計		17,062,781	453,455	17,516,236
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,785,772	27,678	3,813,450
	介 護 保 険	3,984,819	196,659	4,181,478
	後 期 高 齢 者 医 療	463,764	29,925	493,689
	計	8,234,355	254,262	8,488,617
合 計		25,297,136	707,717	26,004,853

9月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事 業 名	金 額
○集会所等建設事業補助金	10,516
○新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種事業	160,053
○森林経営管理推進事業	13,880
○学校施設点検事業	600
○農業施設・公共土木施設災害復旧事業	9,800
○文教施設災害復旧事業	32,947

令和4年9月議会 記者会見資料
令和4年度9月補正予算関係

集会所等建設事業補助金

担当：総務部総務課

白石市集会所等建設事業補助金交付規則は、昭和45年に制定以降、地域における住民の自主的な活動の拠点としての集会所等の建設事業を支援するため、自治会により活用されてきました。本補助金は建設に係る費用に応じた補助金ではなく、完成した集会所等の固定資産評価額をもとに一定の補助率に応じ算定するものとなっているため、現行の制度においては、原状回復としての補修や修繕については補助対象外となっていました。

しかしながら、近年、集会所等の老朽化やたびたび発生する災害による被災のため修繕等の相談が多く寄せられています。

このような状況を踏まえて、地区の集会所等は自治会運営に必要不可欠な施設であり、長寿命化は必須であることから、本市では当該補助金交付規則を見直し、補修や修繕にも一定の補助金を交付することで、住民の福祉の向上及び地域社会の活性化を支援していきます。

○事業概要

事業の種類	補助対象の基準	補助率		交付限度額	再度の補助 が可能な経 過年数
		集会所	消防団 詰所		
新築事業	実工事費 (10 万円以上)	2 分の 1	5 分の 4	500 万円	10 年
増築事業				250 万円	
改築事業					
改修事業				100 万円	5 年
修繕事業					
汚水処理事業	工事業者が上下水道事業所へ提出する工事調書の額	・ 供用開始後 3 年以内に工事完了 3 分の 1 ・ 供用開始後 3 年以降に工事完了 5 分の 1		30 万円	1 集会所等につき 1 回限り

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費
3事業 一般管理的経費(総務)
18節 負担金補助及び交付金 10,516千円

令和4年9月議会 記者会見資料

令和4年度9月補正予算関係

新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種事業

担当：保健福祉部新型コロナウイルスワクチン接種対策室

オミクロン株対応ワクチン接種事業の開始に向けた現時点の状況は、初回接種を完了したすべての住民を対象者として実施することを想定し、接種会場となるホワイトキューブの賃貸借や、白石市医師会などの協力体制の準備を進めているところです。

令和4年度9月補正予算では、今後開催される厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で正式決定後、早ければ10月半ば以降から事業開始を予定している接種体制確保の予算を計上しています。

○事業概要

1 接種会場

ホワイトキューブ

2 対象者

初回（1・2）回目接種を完了したすべての住民

3 接種時間

月曜日～土曜日の午後1時15分～午後4時（日・祝日を除く）

[歳入]	国庫負担金	50,823千円
	国庫補助金	108,803千円
	諸収入	426千円
	合 計	160,052千円

[歳出]	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 予防費
	17事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業	
	合 計		160,053千円

※9月補正では、接種に必要な委託料（135,819千円）や会場等借上料（14,984千円）などを補正

令和4年9月議会 記者会見資料

令和4年度9月補正予算関係

森林経営管理推進事業

担当：市民経済部農林課

平成31年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立しました。これにより、「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設され、平成31年4月より森林環境譲与税を活かした取り組みが全国の市町村で始まっています。

森林環境譲与税の使途は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備およびその促進に関する費用」に活用することとされており、本市では、森林所有者の高齢化と少子化により今後ますます森林管理が難しくなることから、森林の荒廃を防止するとともに林業の成長を図る目的で、令和元年度から始めました「森林経営管理制度」に基づき、森林経営管理推進事業として取り組みを進めております。更なる事業の拡充を図るため、林業経営者等に委託する事業費を計上するものです。

○事業概要

- 1 森林作業道等補修事業
作業道の補修 約3km
- 2 支障木伐倒撤去業務
支障木の伐倒燻蒸及び撤去業務（大鷹沢若林公園内アカマツ約20m³）
- 3 支障木流出防止対策業務
支障木の流出防止対策業務（越河平字舟清水地内）
- 4 ドローン測量業務
森林経営管理法に基づく経営管理権集積計画策定のための現地測量20ha
- 5 木工教室開催業務
普及啓発活動として地元間伐材を利用した木工教室を農業祭会場にて開催
- 6 森林経営管理事業（私有林整備）
森林経営管理制度による私有林の整備10ha

[歳出] 6款 農林水産業費 2項 林業費 2目 林業振興費
5事業 森林経営管理推進事業 12節 委託料 13,880千円
6款 農林水産業費 2項 林業費 4目 森林環境譲与税基金費
4事業 森林環境譲与税基金積立金 24節 積立金 △13,880千円

[別紙4]

令和4年9月議会 記者会見資料

令和4年度9月補正予算関係

学校施設点検事業

担当：教育委員会学校管理課

白石第一小学校事故を教訓として取り組んでいる学校事故の再発防止対策の一つである専門家による学校施設点検について、一般社団法人宮城県建築士会白石・刈田支部（以下「建築士会」という。）のご協力をいただき実施するために、補正予算に点検手数料を計上しています。

市教育委員会が管理する学校を4グループに分け、毎年建築士会と市技術職員による点検を行う計画としています。これにより各学校は2年に1回専門家による点検を受けることになります。専門家による点検を行わない年は、教育委員会事務局職員と学校職員による合同点検を行います。

本事業により、事故調査委員会から提言1として答申のあった、多元的な視点による点検を一層推進していきます。

○事業概要

1 グループ分け

- (1) Aグループ：白石第一小学校、越河小学校、福岡小学校、白石市第二幼稚園
- (2) Bグループ：白石第二小学校、大平小学校、深谷小学校
- (3) Cグループ：大鷹沢小学校、白川小学校、小原小中学校
- (4) Dグループ：白石中学校、福岡中学校、東中学校

2 点検ローテーション

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
Aグループ	建築士会点検	市教委・学校合同点検	市技術職員点検	市教委・学校合同点検
Bグループ	市教委・学校合同点検	建築士会点検	市教委・学校合同点検	市技術職員点検
Cグループ	市技術職員点検	市教委・学校合同点検	建築士会点検	市教委・学校合同点検
Dグループ	市教委・学校合同点検	市技術職員点検	市教委・学校合同点検	建築士会点検

※以降繰り返し

[歳出] 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育振興費

2事業 一般管理的経費（総務係）

11節 役務費

600千円

令和4年9月議会 記者会見資料
令和4年度9月補正予算関係

農業施設・公共土木施設災害復旧事業

担当：建設部建設課

令和4年6月から7月にかけて発生した「大雨警報」「土砂災害警戒情報」等による豪雨により、県内でも甚大な被害が発生し、本市でも、6月6日から7日にかけての降水量は、24時間雨量150mm、時間最大で20mmを超える大雨となりました。また、7月13日から16日には断続的に降り続き雨量が増加するなど、道路の冠水や路肩及び法面の決壊、河川法面の一部決壊などの被害が発生しております。

今回の大雨による被害については、横断側溝等の閉塞や雨水による路肩の決壊、河川護岸の損傷など小災害が多く発生しており、利用者等の安全確保及び機能を回復するため、当該事業により早期復旧を図ろうとするものです。

○事業概要

1 災害発生年月日

(1) 6月6日から7日及び7月13日から16日にかけての大雨による災害

2 被災状況

(1) 農業施設（道路）災害 1件（路肩沈下）

(2) 公共土木施設災害 30件

・道路 22件（冠水、路肩及び法面の決壊）

・河川等 8件（護岸決壊）

[歳出] 11款 災害復旧費 1項 農林業施設災害復旧費

1目 農業施設災害復旧費 2事業 農業施設災害復旧事業

11節 役務費 38千円

13節 使用料及び賃借料 164千円

15節 原材料費 110千円

合計 312千円

11款 災害復旧費 2項 公共土木施設等災害復旧費

1目 公共土木施設災害復旧費 2事業 公共土木施設災害復旧事業

11節 役務費 1,202千円

13節 使用料及び賃借料 5,525千円

15節 原材料費 2,761千円

合計 9,488千円

令和4年9月議会 記者会見資料
令和4年度9月補正予算関係

文教施設災害復旧事業(公立学校施設・社会教育施設)

担当：教育委員会学校管理課・生涯学習課

令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震により、被害を受けた旧白石市立南中学校及び旧斎川小学校体育館の災害復旧に係る事業費を計上しております。

また、令和4年6月6日から7日の大雨の影響により、東中学校グラウンド法面が崩れる被害があったことから、併せて9月の市議会定例会に予算を計上するものです。

○事業概要(学校教育施設) 担当課：学校管理課

災害名	施設名	主な被害内容
福島沖を震源とする地震	旧南中学校	2階教室照明器具の吊り金具破損、二階トイレ換気扇ダクト接続部のはずれ など
大雨(6/6～7)	東中学校	グラウンド法面等崩壊

[歳出]	11款	災害復旧費	3項	文教施設災害復旧費	
	1目	公立学校施設災害復旧費			
	2事業	公立学校施設災害復旧事業			
	10節	需用費			400千円
	14節	工事請負費			592千円
				合計	992千円

○事業概要(社会教育施設) 担当課：生涯学習課

災害名	施設名	主な被害内容
福島沖を震源とする地震	旧斎川小学校体育館	鉄骨斜め補強部材(ブレース)変形、外壁破損、アルミサッシ変形

[歳出]	11款	災害復旧費	3項	文教施設災害復旧費	
	2目	社会教育施設災害復旧費			
	5事業	社会教育施設災害復旧事業			
	12節	委託料			1,650千円
	14節	工事請負費			30,305千円
				合計	31,955千円